



農林大学校の動き(H29年9月)

2017. 10. 13

島根県立農林大学校 (担当:教育部 松本)

TEL:0854-85-7011 FAX:0854-85-7113

<http://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

農林大の学生達の日頃の活動状況、いろいろな行事などを簡単にご紹介します。



○益田翔陽高校が農林大で体験学習(9/1)

生物環境工学科 1 年生 36 名が実習体験を行った。オリエンテーションでは、益田翔陽高校出身の 1 年生 4 名が農林大で現在どんなことを学んでいるかを紹介し、生徒たちは先輩の話に耳を傾けていた。



○肉用牛専攻の学生が第 11 回全国和牛能力共進会で“しまね和牛”をPR(9/10)

肉用牛専攻の 2 年生 3 名が、仙台市で開催された全国和牛能力共進会の会場で、訪れた方々に県ブースで試食のローストビーフを提供したりパンフレットを配布したりするなど、“しまね和牛”や島根県の観光のPRを行い笑顔の交流を行った。



○鳥取県立農業大学校花き専攻との交流会開催(9/11)

島根県立農林大学校を会場に今年度初めて開催。鳥取農大から学生 3 名、教員 3 名が参加。花き専攻の概要説明後、各ハウスに移動し、経営プロジェクト品目や花育活動について、学生が中心となって説明。来年度は鳥取農大にて開催予定。



○地域の先進農家との交流会開催(9/12)

県内農林系の高校生 36 名と農林大の学生 28 名が、大田市内の先進農家を見学し、講話及び意見交換において農業に対する考えや夢を聞き、農業への理解を深め就農に向けた意欲を高めた。

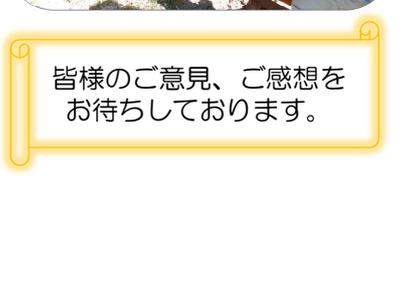


○有害鳥獣対策の担い手を確保

昨年からの狩猟免許(わな)の取得年齢が引き下げられたことから、校内で試験対策等を実施し、免許の取得を促進したところ、16 名が免許を取得。将来の有害鳥獣対策の担い手を目指す。

○農業科の学生が林業を体験(9/26)

農業科の 1 年生 33 名が、飯南キャンパスで林業を体験。梯子に登って行う枝打ち、チェーンソーを使った丸太切り、グラップル操作など、普段行うことのない作業を安全に気を付け真剣に取り組んだ。



○大田市中学生在が職場体験(9/27~29)

「大田市中学校職場体験活動」の一環で、大田市内の中学 2・3 年生が職場体験を実施。本校では 2 名を受入、農林大の概要を説明後、各専攻で職場体験を行った。

○1ヶ月間の先進農林業者等体験学習が終了(9/30)

2 年生の課業計画の一環として毎年度 9 月に実施している(農業科 4 週間、林業科 3 週間)。今年度は 25 名の学生が、県内の農業法人等で、実体験を通して農林業に関する知識や技術習得を図った。本学習は、進路決定の参考ともなっている。

皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。